

大腸癌切除症例の予後に関する外科治療学関連多施設共同研究 (YSURG1702)

1. 研究の対象

2000年4月から2021年3月に初発の原発性大腸腺癌に対し原発巣切除を受けた方

2. 研究目的・方法

これまでの大規模臨床試験において腹腔鏡下手術の短期成績における有用性が示され、腹腔鏡下手術は早期がんから進行がんへと適応が拡大されています。しかし、進行している病状や高難度の病状に対し、腹腔鏡下手術の適応を慎重に見極めるために、対象を初発の原発性大腸腺癌に対し原発巣切除を受けた患者さんに限定して検討を行うことで、腹腔鏡下手術の適応を明確にすることを目的としています。この研究は、大規模な症例数が必要であるため、外科治療学関連施設が有する大腸癌データベースの情報を統合して解析、検討を行います。

研究期間：2021年10月1日～2026年7月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、術前情報として身長、体重、BMI、血液検査の結果、全身の活動状態、術前併存疾患、多発癌、重複癌、大腸癌の病状および術前治療の有無等

4. 研究に関する利益相反について

本研究に関して開示すべき利益相反はありません。研究責任者の所属する診療科等の研究費にて行います。

5. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

浜市立大学附属市民総合医療センター	菅野 伸洋
神奈川県立がんセンター	塩澤 学神
奈川県立足柄上病院	鈴木 喜裕
秦野赤十字病院	大佛 智彦
平塚共済病院	谷 和行
済生会横浜市南部病院	虫明 寛行
横浜南共済病院	佐伯 博行
藤沢湘南台病院	五代 天偉

上白根病院	村上 仁志
三浦市立病院	小澤 幸弘
国際医療福祉大学熱海病院	高村 卓志
兵庫県立がんセンター	鈴木 知志

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70

兵庫県立がんセンター

TEL：078-929-1151（代）

消化器外科 鈴木知志（研究責任者）

研究代表者：

横浜市立大学附属病院 外科治療学 利野靖